

日医発 1129 号（法安 95）F
平成 23 年 3 月 16 日

都道府県医師会長殿
日本警察医会長殿

日本医師会長
原 中 勝 征

検案担当医の派遣について その 1（依頼）

今般、警察庁から、日本医師会に対して、別添のとおり東北地方太平洋沖地震の犠牲となられたご遺体の検案を担当する医師を、岩手県、宮城県、福島県地域へ派遣するよう要請がありました。

つきましては、日本医師会では下記要領にしたがい、被災地域への検案業務担当医師の派遣の取りまとめを計画しております。

現地では県医師会と県警察の連携の下、県警察の指揮下に入っていくこととなりますので、宿泊所や食事等の受入体制、検案医の必要数等、警察との協議の上進めていくこととなります。また、被災者が多数であることから、全てのご遺体を検案するのに半年程度と想定されております。したがって、継続的に支援を行っていきたいと考えています。

検案に習熟した医師については各都道府県の警察医組織に所属することが多いことから、県医師会と警察医会との連携の下で、貴会のご協力を賜りますようお願いいたします。

以上

記

1. 支援業務内容：

検案

2. 派遣先：

岩手県、宮城県、福島県

3. 募集対象：

医師…現地で医師、歯科医師、警察官のチームに入っていきます

4. 持参資器材：
検案業務の内容に応じたもの
5. 個別の派遣期間：
概ね5日～7日間程度を希望
6. その他
交通等については続報をお待ち下さい

問い合わせ先

日本医師会 医事法・医療安全課

直通電話：03-3942-6506、03-3942-6484

mail：law-safe@po.med.or.jp

日本医師会災害対策本部

代表：03-3946-2121、衛星電話090-4814-8385、FAX 03-3946-6295

mail:syomuka@po.med.or.jp、深夜でも電話連絡可能です

警察庁丙捜一発第54号

平成23年3月15日

日本医師会会長 原中 勝征殿

警察庁刑事局長 金高 雅信



平成23年東北地方太平洋沖地震における医師の確保について（依頼）

平成23年3月11日発生した東北地方太平洋沖地震における多数死体の見分のため、医師の確保について協力をいただきたく、依頼いたします。

なお、詳細は別途協議させていただきます。